

西本智実 指揮

交響曲第5番

「革命」

初演より80周年
ショスタコーヴィチ最高傑作
「革命」に西本智実が
全精魂で挑む！

ショスタコーヴィチ
渾身のシンフォニー

チャイコフスキー

「白鳥の湖」より

“情景”“四羽の白鳥”“ハンガリーの踊り”“終曲”

「眠りの森の美女」より

“ガーランドワルツ”“ローズアダージョ”

「くるみ割り人形」より

“ドラジェ(金平糖)の精の踊り”

※都合により、曲目等を変更する場合がございます。
あらかじめご了承ください。

演奏：イルミナートフィルハーモニーオーケストラ

司会：佐藤理香

©塩澤秀世

公演日程 2017年 10月6日(金) 7:00p.m. 東京芸術劇場 コンサートホール

入場料金：S席¥6,500 A席¥6,000 B席¥5,500<税込>

チケットのお求めは チケットぴあ 0570(02)9999[Pコード:335-883] イープラス <http://eplus.jp/>(パソコン&ケータイ)

ローソンチケット 0570(084)003[Lコード:34934] CNプレイガイド 0570(08)9999

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570(010)296(休館日を除く、10:00~19:00)

<http://www.geigeki.jp/t/>

公演のお問い合わせ MIN-ONインフォメーションセンター 03(3226)9999

主催：MIN-ON ※未就学児童のご入場は固くお断りいたします。



民音WEBクラブ
www.min-on.or.jp/webclub/
会員募集中! 特典あり
※携帯サイトはこちらから

7/20(木)
発売開始!



Tomomi Nishimoto

西本智実 インタビュー

Q. ショスタコーヴィチについて、エピソードがあれば教えてください。

A. 実は、私の師匠がショスタコーヴィチと同級生なんです。私が留学したロシアのサンクトペテルブルク音楽院の第1期卒業生がチャイコフスキーで、その後にプロコフィエフ、ショスタコーヴィチも卒業しています。ですから、先生や音楽院を通じて、ショスタコーヴィチの足跡や片鱗を感じられ、私にとって身近に感じる作曲家です。

Q. 交響曲第5番「革命」への思いを聞かせてください。

A. ショスタコーヴィチの生きた時代は、帝政ロシアからロシア革命が起きた激動、非常に混乱した背景がありました。それまでの古典的な交響曲といえば、さまざまな困難を乗り越え、そしてやがて勝利に向かっていくという一つの構図がつくられていました。この交響曲も同様に直前まではクライマックスへと、勝利に向かっていきます。ただ最後の小節から2小節にかけて明るいものなのか、暗いものなのか…どちらとも判断できるようなつくりになっています。最後の音が長調なのか、短調なのかは演奏家によって捉え方が異なってくる作品です。同じ音ですが、どう聴こえるかは、皆さんの感覚や精神的な状態によって、

おそらく聴こえ方が変わってくると思います。これは音楽の素晴らしい表現の一つで、正解はなく、聴き手の皆さんと一緒に想像し、創っていただきたく、そのような演奏をお届けしていきたいと思っています。

Q. チャイコフスキーの3大バレエのプログラムも披露いただきますが…

A. チャイコフスキーの、たとえば「白鳥の湖」は、世界中の多くの方々に認知されている曲です。しかも小さな子供も知っていて、一度聴いたら耳に残る、とても美しく、シンプルでありながら情感もあり。また3大バレエは、クラシックバレエの金字塔として、3作が世界のバレエ作品の中心に存在していて、しかも3作品それぞれ趣向が違って非常に魅力的です。当時のバレエ音楽は、振付の伴奏のような役割でしたが、バレエ音楽を最高の芸術にまで昇華したのは傑出したチャイコフスキーの音楽の力です。ロシアは文化的に、ドイツやフランス、イタリアといったヨーロッパ諸国からも影響を受けており、チャイコフスキーの音楽からもその要素がみられます。華やかで上品であり、ドラマチックな、ヨーロッパの粋ともいえるエッセンスを会場で感じていただければと思います。

プロフィール

西本智実

イルミナートフィルハーモニーオーケストラ芸術監督兼首席指揮者、ロイヤルチェンバーオーケストラ音楽監督兼首席指揮者、日本フィルミュージックパートナー。大阪音楽大学客員教授、松本歯科大学名誉博士。平戸名誉大使第1号、大阪国際文化大使第1号。

名門ロシア国立響及び国立歌劇場で指揮者ポストを外国人で初めて歴任、世界約30カ国の名門オーケストラ、名門歌劇場、国際音楽祭等より指揮者として招聘。2013年よりヴェチカン国際音楽祭に毎年招聘され、2014年にはヴェチカンの音楽財団より【名誉賞】が最年少で授与。国家戦略担当大臣より感謝状など受賞多数。

2007年ダボス会議のヤンググローバルリーダーに選出。2015年エルマウ(ドイツ)、2016年伊勢志摩G7サミットの日本国CM及び日本国政府公式英文広報誌に国際的に活躍している日本人として起用。ハーバード大学ケネディ公共政策大学院「エグゼクティブ教育」に奨学金研修派遣され修了。

BSジャパン「ミステリアス・ジャパン」(毎週木曜日17:29~放送)のナビゲーター、音楽・指揮を務めている。また、NHKラジオ第一「NHKマイあさラジオ「サタデーエッセー」」レギュラーゲスト。

西本智実 公式HP <http://www.tomomi-n.com/>

イルミナートフィルハーモニーオーケストラ

2013年11月アジアのオーケストラとして史上初めて【ヴェチカン国際音楽祭】「枢機卿ミサ」で演奏。その演奏は熱狂的に絶賛された。2014年より毎年ウィーンフィルと共にメインオーケストラとして招聘。2014年よりサンピエトロ大聖堂での【ローマ教皇代理ミサ】の模様はヴェチカン放送により世界同時中継されている。

芸術監督西本智実のもと、受賞歴を多く持つ国内外のオーケストラ首席経験者などの奏者で結成され、国籍・国境を超越する今までの既成概念から抜け出した新しいスタイルのオーケストラ。室内楽からイルミナートオペラ・イルミナート・バレエとの総合芸術を担い、エンターテインメントな舞台作りも特色のひとつで、TVやCM出演もしている。

京都南座ではオペラ「蝶々夫人」全幕を京都の芸妓・舞妓衆との共演。泉涌寺音舞台、高野山開創1200年記念法要演奏会、開業125周年記念帝国ホテル芸術祭等、各地の伝統芸能を採り入れ新しい融合により日本文化を世界へと発信。

ベトナム公演での民族楽器ダンバオとの共演や2015年日韓国交正常化50周年記念の公演など、アジア文化の新しい融合も発信。また、グラミー賞受賞のジャズ・ピアニストのロバート・グラスパーとの共演等、幅広い活動をしている。

イルミナート公式HP <http://illuminartphil.com>

